



昭和2年

丹後大震災

あれから50年

大亀裂（野田川町市場）

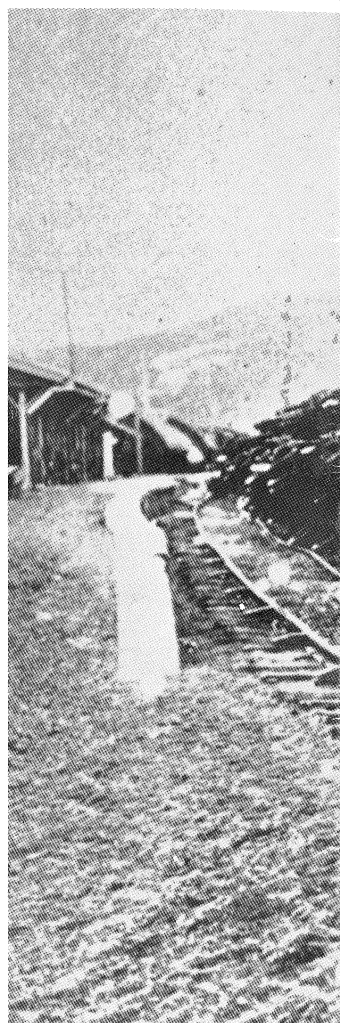
京 都 府

“昭和2年3月7日午後6時27分42秒、この時刻は、丹後地方の人達にとって魔のときであった。

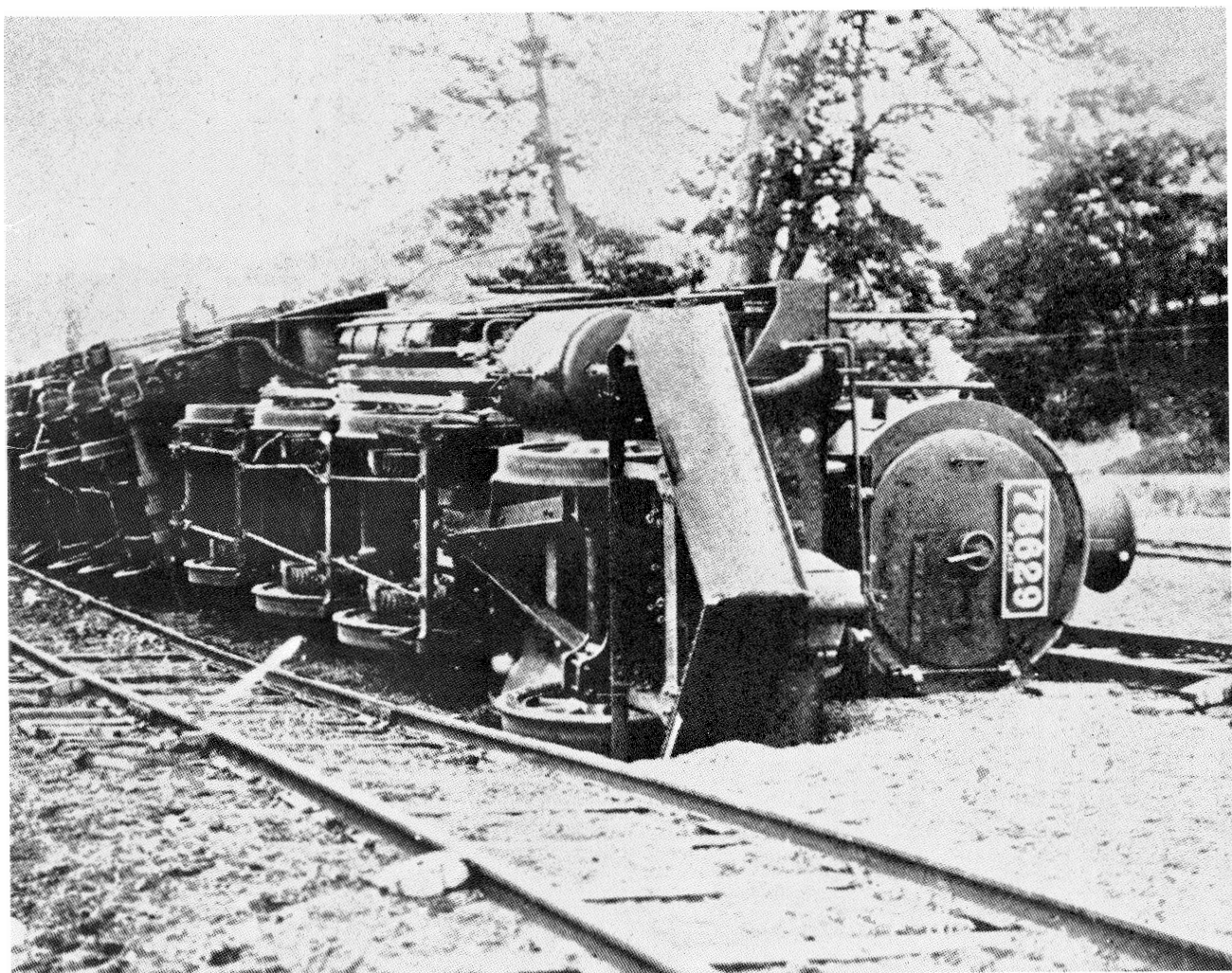
突如、襲った大激震は、天地をゆるがし至る所で地割れ断層を生じさせ、数多くの尊い「いのち」を奪い去った。

そして、破壊され、焼きつくされた家屋は、その数が知れず、平和で静かなたたづまいの丹後の町や村は、たちまち修羅の^{チマタ}巷と化した。

この悲惨なできごとから今年で50年、当時の惨状をしのび、今はなき多くの犠牲者の冥福を祈って、今後、再びいつ襲ってくるかも知れない大地震に備えて、府民の1人1人が防災に心したいものである。



◀ 住家の倒壊
(野田川町)



▲ 横転した国鉄列車（網野駅）

▼ 田園を走る断層亀裂（網野町郷）

“この激震”

マグニチュード 7.4

京都府下の被害状況

死者（行方不明）	2,894名
負傷者	7,595名
計	10,489名
全壊（全焼）住家	6,918戸
半壊（半焼）住家	4,637戸
計	11,555戸
非住家の被害	15,052棟

なお、この地震で大阪地方の淀川沿いで家屋の損壊、煙突の倒壊が見られた。





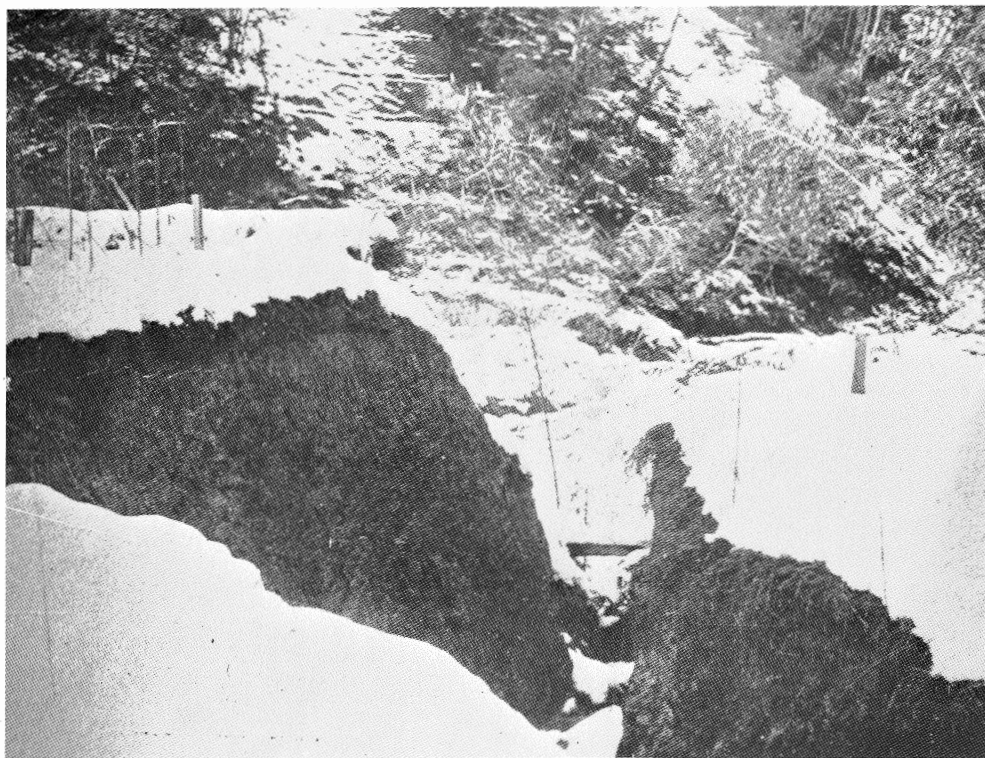
▲ 断層のため大きくずれた道路（網野町郷）



▲ 被災のあと屋外で自習する小学校の児童たち（網野町）



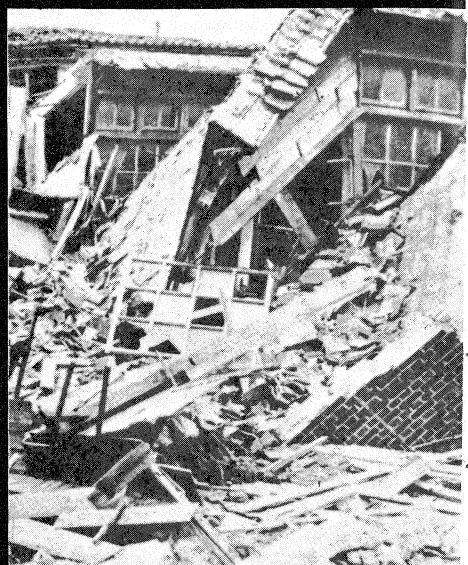
▲ 白くみえる部分が海面上に突如隆起した（網野町浜詰夕日港）



▲ 大断層によってできた裂目（網野町郷）



▲ 倒壊し、屋根だけとなった元郷村役場（網野町）



▲ 無残な姿の織物工場（網野町）



▲ 全壊した網野町小学校の跡片づけ

▶ 道路の亀裂そして陥没（野田川町山田）



▲ 焦土の中から復興始まる（網野町）





▲ 焼け跡の瓦れきの山（野田川町市場）





▲ 焼けた瓦れきの中から肉親の遺骨をさがす被災者（野田川町山田）



現在の松浦正八郎さん

おとうさんのいのちとり

竹野郡郷小学校 尋常二年

松浦正八郎（昭和二年当時）

おしんがいつてとんで出たら、もういへはつぶれて
いました。みながやねの上にあがって「おとうさん」
といひました。おとうさんは「おーい」といひました。
ぼくはそのときとびたつほどうれしうございました。
みなが一しうけんめいになって、おとうさんをだし
ましたら、もうよはあけていました。おとうさんはだ
んぐいきが小さくなって、たうたうなくなりました。
た。ぼくはおとうさんのそばでなきました。おかあさ
んもにいさんもなきました。

おひるになってごはんもきものありません。その
とき雨がふりました。ぼくはかなしくなりました。

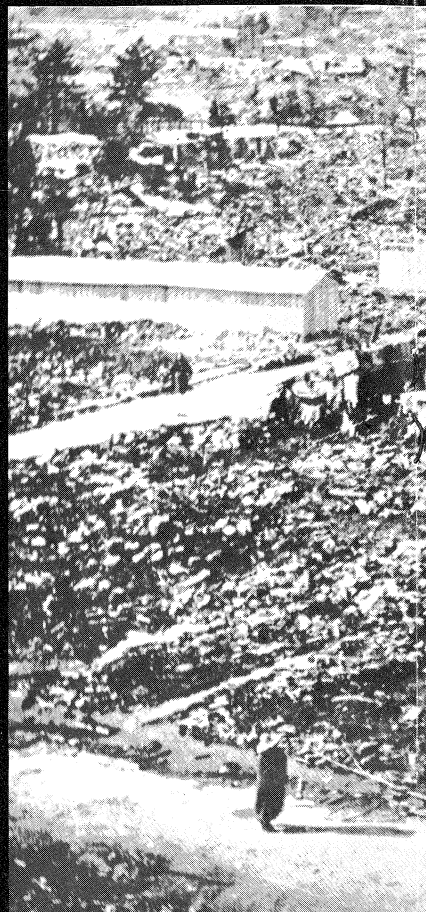
原文のまま



▲ 無残な住家（野田川町山田）



▲ ふるえながら雪の路上に避難する被災者（野田川町山田）



◀ 路上に横たわり救護をまつ
負傷した女性（岩滝町）

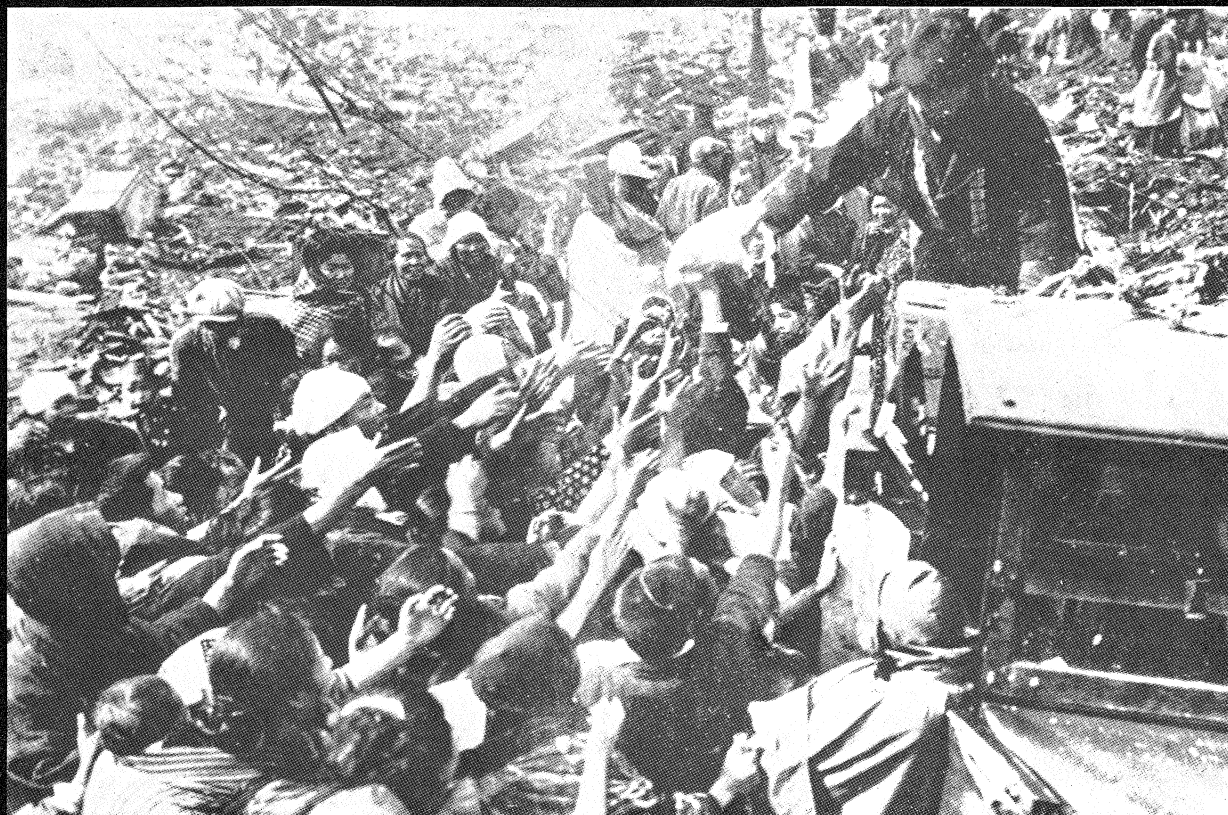
▶ 救援作業に活躍する
消防団員（野田川町岩屋）





◀ 見わたす限り焼野原となった峰山町の中心地

▼ 救援物資に手をさし出す被災住民（峰山町）



グラッグラッときたら そのときあなたは？

とっさの行動で『自分のいのちは自分で守る』そのためには
つね日頃から次のことを心得、大地震に備えよう。

◆木造建物内にいるとき

- あわてて戸外に飛びだすな。建物は一瞬には倒れない。
- 寝ているときは、ふとんを深くかぶり小さい姿勢をとれ。落下物から身を守る。
- 2階にいたらまず安全、1階のときは丈夫な机にもぐれ。
- 大きな部屋、社寺などにいるときは、便所、納戸浴室、小部屋に逃げよ。
- 1分過ぎたらまず安心。火元の点検、ガスもれ注意。
- つぎに避難の準備を。老人、病人は早いに逃げる際には頭に座ぶとんを。

◆電車、バスに乗っているとき

- あわてず乗務員の指示に従え。そして秩序ある行動を。
- 地震が起これと、列車などは止まることになっている。
- つり革、手すりなど固定物につかまれ。
- 車外に出たら、電線や落下物に注意せよ。

◆自動車を運転しているとき

- ハンドルをとられないよう道路の左側に寄せて、エンジンを切れ。
- カーラジオをつけて情報を聞け。
- 警察官の指示に従い、必ず徒歩で避難せよ。
- 狭い道路では消防車、救急車、救援活動などの妨げにならないように気をつけよ。

◆コンクリート建物内にいるとき

- 建物の中はまず安全。落下物に注意。
- あわてて外に飛びだすな。まず落ち着いて火の始末を。煙のまわりが早く、内部の火は強敵。
- エレベーターは使うな。中にいるときはあわてず助けを待て。
- 階段に殺到するな。将棋倒しで圧死の危険。
- 窓ガラスに近寄るな。震動でガラスがはじけて飛び散る恐れ。

◆デパート、スーパー、劇場内にいるとき

- 出口、階段に殺到するな。圧死の危険。
- 天井からの落下物に注意し、頭に買物かごを。
- 劇場では、椅子より低い姿勢をとれ。
- エレベーターには乗るな。中にいるときはあわてず助けを待て。
- 窓ガラスの破片に注意。
- 係員の指示に従え。

◆道路を歩いているとき

- ブロック塀、石垣、川べり、がけに近よらないで大通りへ出よ。
- 市街地では、看板、瓦、ネオンサインなどの落下物に注意。カバン、買物かごを頭上に。
- 山間部では、山くずれ、がけくずれに注意。
- 境内（社寺）では鳥居、とうろう、石碑、老木に近寄るな。

◆避難の心得

- 避難路や避難場所は予め自分でたしかめよ。
- 避難は集団で、単独の行動は危険。
- 避難は徒歩で、荷物は少なく。
- 自動車で避難はやめよ。救助消火の妨げ、混乱のもと。
- 一旦逃げたら、家に戻るな危険。
- 市町村、警察、消防職員の誘導にはすなおに従い、秩序正しく避難。
- 情報はトランジスタラジオで正確に。
- 余震におびえず、デマに惑わされるな。
- 電話が不通になり非常連絡をするときは、アマ無線家に依頼しよう。
- 1人で行動するよりも大勢で統一的に行動すれば力強く、恐怖心がうすらぐ。
- 大地震のショックと恐怖のため、理性を失い、精神的腰抜け状態となる、こんなときお互いに励まし合えば心のゆとりができて的確な判断ができる。
- 万一出火したら、みんなで協力して消火にあたる。これがわが家を守ることになる。
- 昼間の地震では、主婦だけの家庭が多い。老人、病人は、みんなで助け合い避難する。
- 不幸にして家の下敷になった人があればみんなで助けだす。
- できれば町内会、自治会単位の防火訓練、避難訓練を行なう。
- 自治会単位で消火器具を備え付け、使用方法是、みんなに徹底しておく。
- 市町村の防災担当、消防団、警察等と連絡を密にして、町ぐるみの防災体制を整え自主防災の組織づくりを強化する。

★地震の大きさ

- マグニチュード(M)は、地震の震源からでるエネルギーの大きさを表す単位です。

大地震	M 7 以上
中地震	M 5 以上 M 7 未満
小地震	M 3 以上 M 5 未満
微小地震	M 1 以上 M 3 未満
ごく微小地震	M 1 未満

◆みんなで自主防災に取組もう

- ◆地震のように突発的に、しかも広域的に襲ってくる災害には、市町村、消防、警察などの防災機関の救援活動が間に合わない場合があります。こんなときに備えて、住民ひとりひとりが防災意識を高め、自主防災組織をつくり、自衛手段を講ずる必要があります。

◎そこでまず地震に対する家族会議を開いて次のこととを真剣に話し合ひましょう。

- 家の中の安全な場所を確認。
- 避難場所、避難経路を確めておく。
- 非常の持出し品の整理、整とん。
- 家具、危険物の点検整備。
- 消火器の使い方、防火バケツの整備。
- 家族全員の連絡方法、連絡場所の確認。
- 「わが家の避難訓練」の計画、実行。

◎自主防災組織を育てましょう。

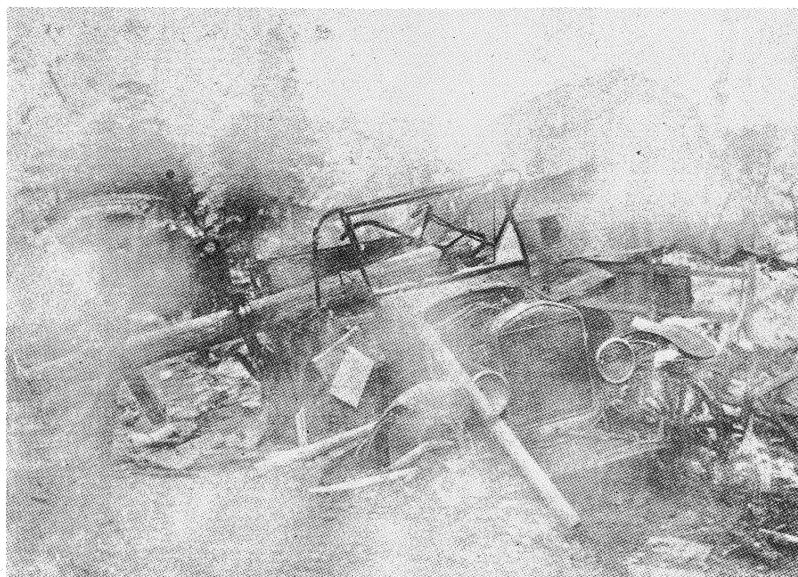
- 隣り近所で声をかけ合って、予め打合わせた方法で、集団行動をとる。

★地震の強さ

- 震度は、地震その場所でのゆれの強さを表わします。

気 象 庁 震 度 階

震度	名 称	解 説
0	無感覚	人体に感じないで、地震計に記録される程度。
1	微 震	静止している人や、特に地震に注意深い人だけに感ずる程度の地震。
2	軽 震	大ぜいの人に感ずる程度のもので、戸障子がわずかに動くのがわかるぐらいの地震。
3	弱 震	家屋がゆれ、戸障子がガタガタと鳴動し、電燈のようなつり下げ物は相当ゆれ、器内の水面の動くのがわかる程度の地震。
4	中 震	家屋の動揺が激しく、すわりの悪い花びんなどは倒れ、器内の水はあふれ出る。また歩いている人にも感じられ、多くの人々は戸外に飛び出す程度の地震。
5	強 震	壁に割目はいり、墓石、石どうろが倒れたり、煙突、石垣などが破損する程度の地震。
6	烈 震	家屋の倒壊は30%以下で、山くずれが起き、地割れを生じ、多くの人々は立っていることができない程度の地震。
7	激 震	家屋の倒壊が30%以上におよび、山くずれ、地割れ、断層などを生じる。



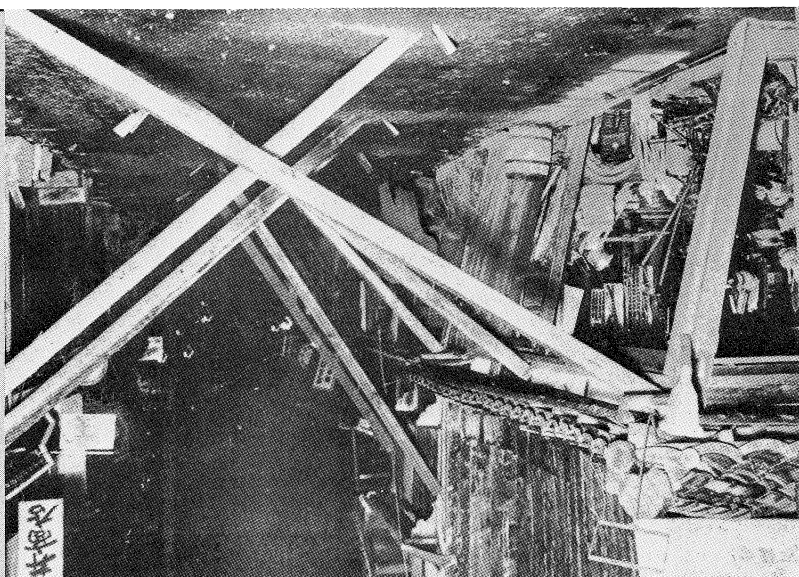
◀ 燃えた乗用車の残がい（峰山町）

▶ 急造の京都府峰山
救護テント病院

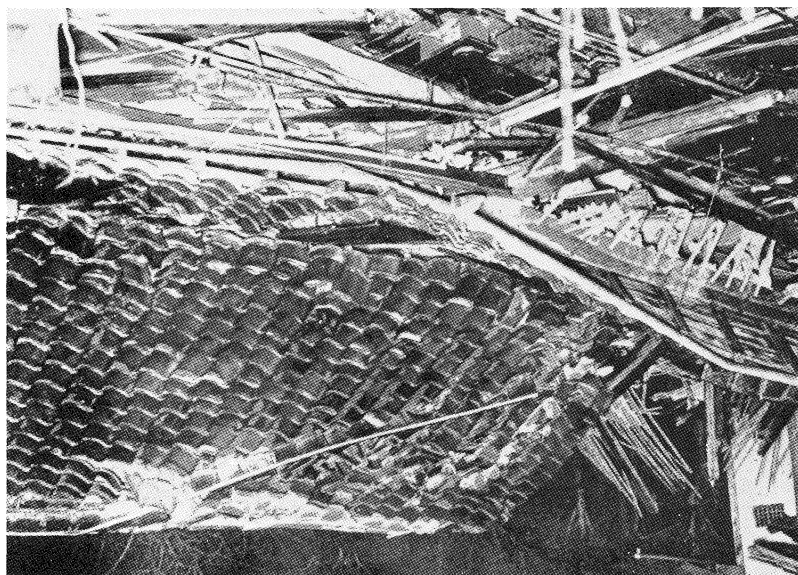


◀ わづかに残った家具
を雪の中にもち出し
食事の仕度をする被災者（野田川町三河）

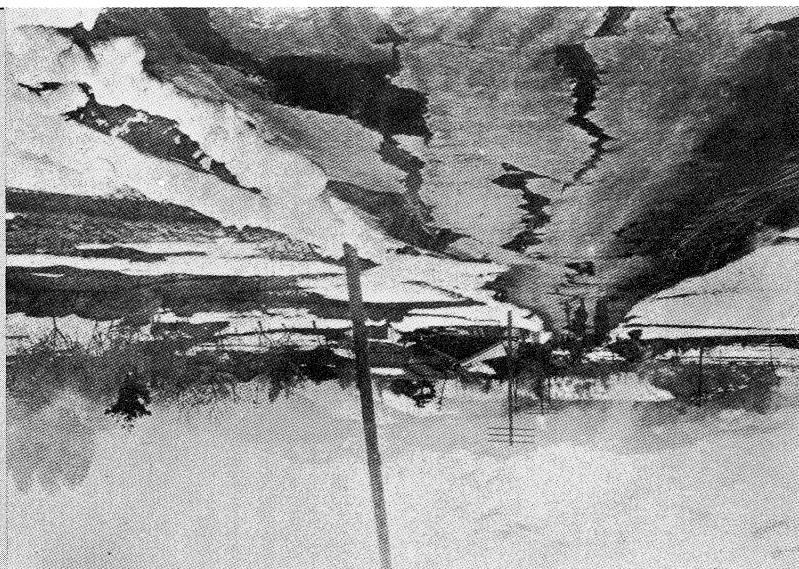
▶ 倒壊寸前の店の
補強（宮津市京街道筋）



▶ 民家の全壊
（宮津市鶴賀）



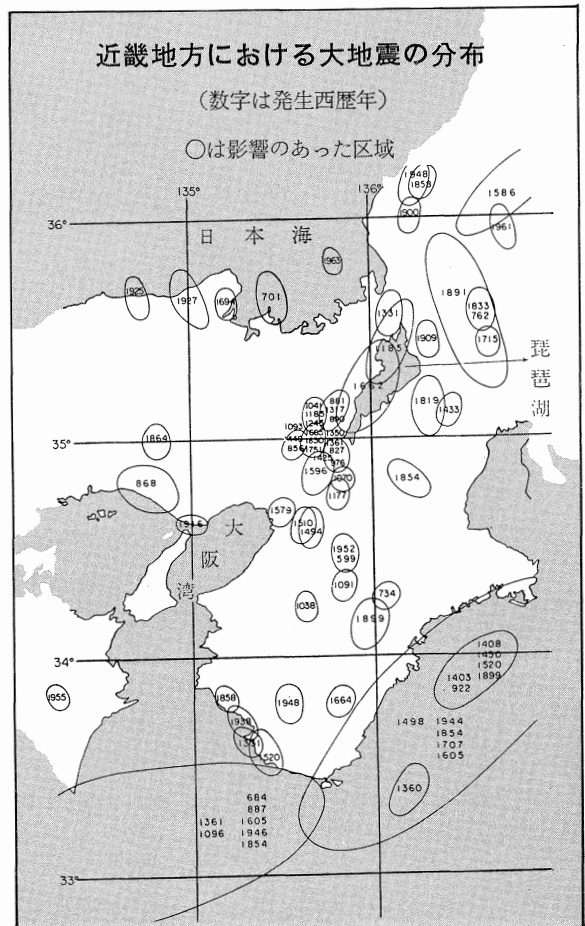
▶ 道路の破損状況
（大宮町口大野）



▼ 京都府立宮津救護病院における負傷の被災者



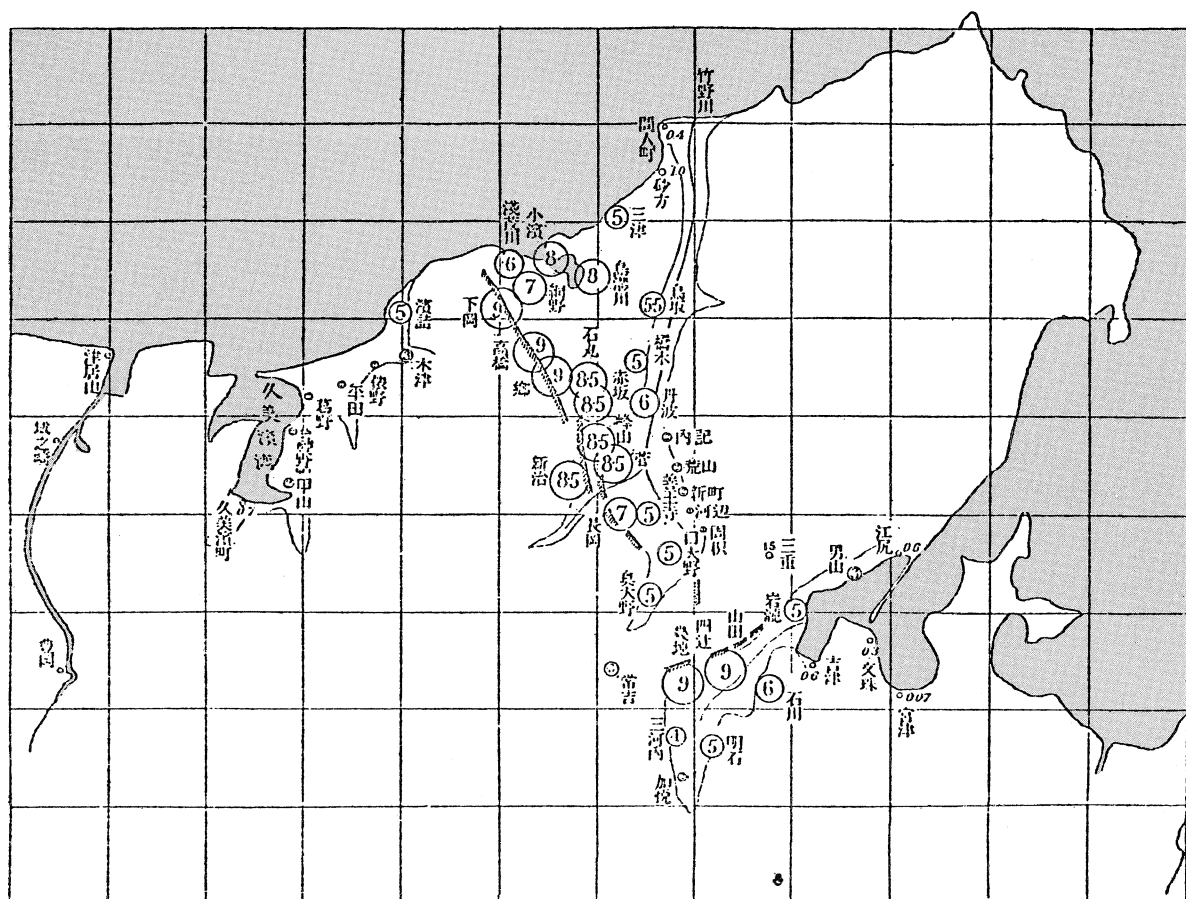
▼ 軒先まで亀裂した道路（加悦町）



丹後大震災時の地域別、家屋の倒壊率

○の中の数字は倒壊率

////は断層の生じた位置



0 5 km

京都のおもな地震災害年表 (日本大地震年表など)

年 月 日 (日本暦)	マグニ チュード	地 域	被 害
701, 5.12 (大宝元)		丹 後	冠島海底に没し、山頂のみ海上に現われるようになった。
827, 8.11 (天長4)		京 都 淀 付 近	倒壊家屋多し。余震1年以上続く。
938 (天慶元)	6.9	府 南 部	家屋倒れ、石垣崩れ、圧死あり。余震も6ヵ月に及ぶ。
976, 7.22 (貞元元)	6.7	山 城、近 江、醍 醐	社寺、官庁、家屋の倒壊多し。圧死50。余震数ヵ月に及ぶ。
1185, 8.13 (文治元)	7.4	山城、近江、びわこ	社寺、官庁、家屋の倒壊多く京都は損害多大。宇治橋落ち琵琶湖付近地変あり。
1313 (文保元)	6.7	白 河 付 近	寺院、家屋倒れ、圧死あり。
1449 (宝徳元)	6.4	淀 付 近	石垣崩れ、淀大橋、桂大橋が落ちた。
1494, 6.19 (明応3)	8.6	大和、東海道付近	京大仏倒れ、仏寺ならびに民家に被害が多かった。
1596, 9.5 (慶長元)	7.0	淀 (伏見大地震)	東寺、天竜寺、伏見城倒壊、家屋倒壊多く死者、圧死者多し。堺死者600
1662, 6.16 (寛文2)	7.6	近畿、東海、東山両道	京都茶屋等倒壊家屋1000、死者200、その他の地で死者約600。祇園鳥居倒れる。五条大橋落ちる。
1830, 8.19 (天保元)	6.4	淀、 隣 国	家屋倒壊多く、京都の死者280。負傷1300。亀山で倒壊家屋25。死者4。
1925, 5.23 (大正14)		城崎町、兵庫、京都 (北 但 馬 地 震)	死者428。負傷者3475。家屋全壊1295。全焼2180。津居山港から円山川に被害大。
1927, 3.7 (昭和2)	7.4	京 都、兵 庫 (北 丹 後 地 震)	死者2992。家屋の全壊6488。焼失2905。峰山町被害大。
1968, 8.18 (昭和43)	5.6~6.0	和 知 町	8月18~23日まで120回以上の余震。住家倒壊し、道路亀裂26ヶ所など。

震災被害

現市町別	当 時 の 町 村 別	人		死			傷		者		数		戸		建				物				被		害	
		口		死		者		者		数		数		宅		住		非		宅		被		害		
		男	女	男	女	性別不明	計	負傷者	行方不明	總計	戸数	全壊	半壊	全焼	半焼	計	全壊	半壊	全焼	半焼	計	全焼	半焼	計		
宮津市	宮津町	5,816	6,585	12,401	—	—	—	—	—	—	2,501	19	110	—	—	129	15	51	—	—	—	—	—	66	195	
	栗田村	1,487	1,564	3,051	—	—	—	—	—	—	574	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	上宮津村	720	675	1,395	—	—	—	—	—	—	303	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—		
	吉津村	740	710	1,450	—	—	—	—	4	—	4	18	35	—	—	54	13	24	—	—	—	—	37	91		
	府中村	1,197	1,246	2,443	2	1	—	3	4	—	7	19	246	—	2	267	48	253	—	2	303	570				
	日置村	498	549	1,047	—	—	—	—	—	—	248	17	22	—	—	39	18	29	—	—	47	86				
加悦町	世屋村	692	702	1,394	—	—	—	—	—	—	279	3	4	—	—	7	5	5	—	—	10	17				
	養老村	1,513	1,384	2,897	—	—	—	—	—	—	645	—	4	—	—	4	6	16	—	—	22	26				
	日ヶ谷村	623	644	1,267	—	—	—	—	—	—	254	4	—	—	—	4	5	—	—	—	5	9				
	小計	13,286 (13,875)	14,059 (16,320)	27,345 (30,195)	2	1	—	3	8	—	11	5,650	80	423	—	2	505	110	378	—	2	490	995			
	桑飼村	945	965	1,910	5	11	—	16	98	—	114	197	112	2	—	311	25	18	1	—	44	355				
	与謝村	1,097	1,118	2,215	1	1	—	2	14	—	16	451	17	26	—	43	29	41	—	—	70	113				
岩滝町	加悦村	1,970	2,160	4,130	11	21	—	32	150	—	182	835	191	450	17	—	658	418	900	36	—	1,354	2,012			
	小計	4,012 (4,465)	4,234 (4,855)	8,255 (9,320)	17	33	—	50	262	—	312	1,699	405	588	19	—	1,012	472	959	37	—	1,468	2,480			
	岩滝村	1,888	2,223	4,111	32	59	—	91	500	—	591	821	425	249	48	2	724	845	449	80	—	1,374	2,098			
	小計	1,888 (3,490)	2,223 (7,315)	4,111 (7,315)	32	59	—	91	500	—	591	821	425	249	48	2	724	845	449	80	—	1,374	2,098			
	伊根村	1,107	989	2,096	1	—	—	1	1	—	2	369	3	3	—	—	6	2	6	—	—	8	14			
	朝妻村	743	745	1,488	—	—	—	—	—	—	—	312	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
野田川町	本庄村	941	958	1,899	—	—	—	—	—	—	368	—	13	—	—	13	2	8	—	—	10	23				
	筒川村	920	1,052	1,974	—	—	—	—	—	—	396	2	16	—	—	18	—	17	—	—	17	35				
	小計	3,711 (1,960)	3,744 (2,320)	7,455 (4,280)	1	—	—	1	1	—	2	1,445	5	32	—	—	37	4	31	—	—	35	72			
	石川村	1,133	1,231	2,364	13	16	—	29	29	—	58	494	313	132	5	—	450	233	284	2	—	519	969			
	三河内村	855	1,054	1,909	22	29	—	51	120	—	171	351	51	120	68	—	239	359	230	207	—	796	1,035			
	岩屋村	762	926	1,688	8	8	—	16	114	—	130	292	148	102	2	—	252	103	74	2	—	179	431			
峰山町	市場村	763	828	1,601	92	103	—	195	150	—	345	348	148	10	200	—	358	353	4	74	—	431	789			
	山田村	954	1,051	2,005	58	77	—	135	140	—	275	383	286	10	74	—	370	1,384	23	288	—	1,695	2,065			
	小計	4,467 (5,600)	5,090 (6,380)	9,557 (11,980)	193	233	—	426	553	—	979	1,868	946	374	349	—	1,669	2,432	615	573	—	3,620	5,289			
	峯山町	2,285	2,300	4,585	404	525	83	1,012	1,232	2	2,246	988	174	8	821	1	1,004	146	122	447	11	726	1,730			
	吉原村	1,010	991	2,001	89	113	—	202	1,300	3	1,505	387	289	11	70	1	371	250	46	—	1	297	668			
	五箇村	1,078	1,040	2,118	5	8	—	13	55	—	68	437	54	192	1	—	247	66	297	—	—	363	610			
丹波村	長善村	804	843	1,647	37	45	—	82	300	—	382	341	159	143	30	1	333	404	128	—	1	533	866			
	新山村	826	851	1,677	3	9	—	12	33	—	45	368	61	235	1	—	297	118	321	—	—	439	736			
	小計	6,900 (7,065)	6,840 (8,005)	13,740 (15,065)	567	735	83	1,385	3,130	7	4,522	2,892	917	706	938	5	2,566	1,382	1,070	455	16	2,923	5,489			

大宮町	口大野村	830	945	1,775	19	26	—	—	45	223	—	288	318	161	126	30	2	319	44	43	7	2	96	415
	奥大野村	483	633	1,116	18	24	—	—	42	86	—	128	154	74	69	14	—	157	66	61	—	—	127	284
	常吉村	428	398	826	2	4	—	—	6	37	—	43	181	60	105	4	—	169	42	92	—	—	134	303
	三重村	767	760	1,527	1	1	—	—	2	7	—	9	338	52	133	1	—	186	70	1	—	—	71	257
	五十河村	749	679	1,428	—	—	—	—	—	—	—	—	299	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	周枳村	598	665	1,263	3	4	—	—	7	56	—	63	230	29	160	1	—	190	30	139	—	—	169	359
	河辺村	573	666	1,239	3	2	—	—	5	51	—	56	275	25	225	3	—	253	37	453	—	—	490	743
	小計	4,429	4,746	9,175	46	61	—	—	107	460	—	567	1,795	401	818	53	2	1,274	289	789	7	2	1,087	2,361
	網野町	2,696	3,140	5,836	126	166	1	293	820	—	4	1,117	1,093	461	193	278	6	938	129	79	168	3	379	1,317
	浜詰村	776	889	1,665	24	34	—	58	135	—	—	193	304	162	83	115	1	361	60	31	69	—	160	521
丹後町	木津村	776	726	1,502	3	5	—	8	48	—	—	56	312	83	84	2	—	169	104	62	—	—	166	335
	郷村	1,054	997	2,051	71	56	—	127	398	1	526	406	231	59	57	—	—	347	343	101	72	—	516	863
	島津村	1,240	1,578	2,818	89	143	—	232	935	1	1,168	564	307	73	144	16	—	540	311	108	164	7	590	1,130
	小計	6,542	7,330	13,872	313	404	1	718	2,336	6	3,060	2,679	1,244	492	596	23	2,355	947	381	473	10	1,811	4,166	
	豊栄村	1,183	1,171	2,354	6	13	—	19	11	—	—	30	583	15	57	7	—	79	26	45	—	—	71	150
	間人町	1,507	1,646	3,154	—	2	—	2	38	—	—	40	795	34	99	—	—	133	16	18	—	—	34	167
	竹野村	653	656	1,309	—	—	—	—	4	—	—	4	298	—	2	—	—	2	3	3	—	—	6	8
	上字川村	758	722	1,480	—	—	—	—	—	—	—	—	330	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	下字川村	1,226	1,143	2,369	—	—	—	—	—	—	—	—	545	2	—	—	—	2	—	—	—	—	—	2
	小計	5,327	5,338	10,665	6	15	—	21	53	—	—	74	2,551	51	158	7	—	216	45	66	—	—	111	327
弥栄町	野間村	703	647	1,350	—	—	—	—	—	—	—	—	281	—	—	—	—	—	—	30	—	—	30	30
	鳥取村	914	1,040	1,954	21	38	—	59	162	—	—	221	382	211	124	8	—	343	397	179	3	—	579	922
	吉野村	613	608	1,221	1	4	1	6	15	—	—	21	295	1	26	—	—	27	26	40	—	—	66	93
	溝谷村	816	892	1,708	—	2	—	2	15	—	—	17	389	2	20	1	—	23	16	31	—	—	47	70
	深田村	716	717	1,433	—	6	—	6	27	—	—	33	323	61	68	—	—	129	52	29	—	—	81	210
	小計	3,762	3,904	7,666	22	50	1	73	219	—	—	292	1,670	275	238	9	—	522	491	309	3	—	803	1,325
久美浜町	久美浜町	1,074	1,022	2,096	1	2	—	3	22	—	—	25	439	34	238	—	—	272	231	551	—	—	782	1,054
	久美谷村	820	813	1,633	—	—	—	—	—	—	—	—	331	—	1	—	—	1	9	7	—	—	16	17
	川上村	1,144	1,200	2,344	—	—	—	—	2	—	—	2	506	3	3	—	—	6	9	26	—	—	35	41
	海部村	1,008	982	1,990	—	—	—	—	5	—	—	5	410	10	34	—	—	44	64	66	—	—	130	174
	上佐渡村	912	905	1,817	—	—	—	—	—	—	—	—	387	1	—	—	—	—	1	5	16	—	21	22
	下佐渡村	760	785	1,545	—	—	—	—	—	—	—	—	332	—	3	—	—	3	8	25	—	—	33	36
	田村	888	879	1,767	—	—	—	—	—	—	—	7	357	9	23	—	—	32	39	31	—	—	70	102
	神野村	766	795	1,561	—	3	—	3	15	—	—	18	315	44	88	—	—	132	53	91	—	—	144	276
	湊村	890	903	1,793	—	—	—	—	22	—	—	22	377	49	135	—	—	184	43	56	—	—	99	283
	小計	8,262	8,284	16,546	1	5	—	6	73	—	—	79	3,454	150	525	—	—	675	461	869	—	—	1,330	2,005
総計	小計	62,587	65,811	128,398	1,200	1,596	85	2,881	7,595	13	10,489	26,482	4,899	4,603	2,019	34	11,555	7,478	5,916	1,628	30	15,052	26,607	
	小計	(6,605)	(6,915)	(13,520)																				



(注) 日の出新聞は京都新聞の前身です。

この冊子の内容を広報紙や機関紙などに御転載願ひ、防災に役立ててください。なお御利用の節は一部御惠送願ひます。